

令和5年度 第2回川崎市社会教育委員会議 教育文化会館専門部会 次第

開催日時：令和5年9月14日（木）

13時30分～15時30分

開催場所：教育文化会館 第4、5会議室

- 1 開会
- 2 事務連絡
- 3 館長あいさつ
- 4 教育委員会事務局からのお知らせ
「仮称）川崎市民館・労働会館の再編整備」について
- 5 議 事
 - (1) 教育文化会館、大師分館、田島分館の社会教育振興事業について
 - (2) 研究テーマについての意見交換
 - (3) 今後のスケジュールについて
- 6 その他
- 7 閉 会

第3回専門部会の日程 令和5年12月19日（火）を予定

令和5年度 教育文化会館実施事業（令和5年9月14日現在）

	事業名	事業の目的・内容	日 程	実施状況	現状の課題	課題解決のための方向性
社会参加・共生推進事業	識字学習活動 [にほんごひろば]	外国人市民等を対象に日本で の生活が円滑に営めるように、 日常生活に必要な基礎的日本語 を身につけるための学習支 援。	4/19～3/6 週1回 年間35回 水曜日	登録学習者：現在 48人 ボランティア：15人 ボランティア：学習者 の比が1：4になるよう 設定 待機者が10名		
	識字ボランティア研修[識 字ボランティア入門]	地域で識字・日本語の学習を 支援するボランティアの養成及び 資質の向上を図る。	①9/22（金） ②9/29（金） ③10/6（金） ④10/13（金） ⑤10/20（金） 全5回①、②、⑤18:30 ～20:30 ③④13:30～15:30	定 員：10人 受講者： 人		
	障がい者社会参加学習 活動 [教文青年教室]	主に知的障がいのある方を対象 に地域での体験活動や交流を 通して社会参加を図る。	5/14～3/10 主に第2日曜日（年10 回） 10:00～12:00	定 員：30人 受講者：25人 ボランティア：11人	6月と7月はバスハイクを 予定しているため、バス内の ソーシャルディスタンスに配 慮し、半数ずつ活動を行 う。そのため年間の活動は 9回となる。	

		事業名	事業の目的・内容	日 程	実施状況	現状の課題	課題解決のための方向性
市民自治基礎学習事業	普遍的課題学習活動	平和・人権・男女平等学習Ⅰ	検討中		定 員： 人 受講者： 人		
		平和・人権・男女平等学習Ⅱ	検討中		定 員： 人 受講者： 人		
	世代別学習活動	青少年教室事業Ⅰ [進め、自由研究]	「自由研究」のサポートを行いながら、その中で地区の違う子どもや、講座をサポートする地域の高校生や大学生、大人たちとのふれあいを図ることにより、安全・安心な街づくりに繋げていく。	①7/25 ②7/26 ③7/28 ④7/29 ⑤8/1 ⑥8/2 ※7/26,28以外は2回 ずつ実施 全10回	定員：各10～30人 受講者：延べ173人 場所：教育文化会館		
		青少年教室事業Ⅱ 「おもしろ選挙体験～究極の選択！一生夏vs一生冬～」	楽しみながら選挙の理解を深め、主権者としての自覚を醸成し、将来有権者となった時に積極的に選挙に参加することにつなげる。また、同世代同士、高校生・大学生との異世代交流を楽しむ。	8/17(木)10:00～12:00	定員：10名 受講者：21名 場所：教育文化会館		
		成人教室事業	検討中		定 員： 人 受講者： 人		
		シニアの社会参加支援事業	シニアのためのスマートフォン講座 (仮)	①2/1 ②2/8 ③2/22 ④2/29 ⑤3/14 ⑥3/21 10:00-12:00 全6回	定 員：20人 受講者： 人		
		高齢者セミナー しなやかな身体づくりで健康寿命を延ばそう！		①12/7 ②12/14 ③1/11 ④1/18 ⑤1/18 ⑥1/25 10:00-12:00 全5回	定 員：24人 受講者： 人		

		事業名	事業の目的・内容	日 程	実施状況	現状の課題	課題解決のための方向性
市民自治基礎学習事業	子育て・共育学習活動	家庭・地域教育学級 [はじめての子育て]	新築マンションが増加し若年層の転入も多く、核家族が進むなか、不安な思いを抱えて初めての子育てをする母親も多い。子育てに関する継続的な学習を通して、子育ての知識を習得し、子育ての不安を軽減する。また様々な学習機会を通して参加者同士の交流を図り、子育て世代の仲間づくりを行う。	①10/12 ②10/19 ③10/26 ④11/2 ⑤11/9 全5回 木曜日 10:00～12:00	定 員：川崎市在住の4ヵ月～8ヵ月までの第1子とその保護者10組 受講者：10組		
	家庭教育推進事業	P T A 家庭教育学級 講師派遣	家庭教育についての学習活動をP T A が実施者し、子ども達の健全な成長をめざす。		区内小学校（20校）・中学校（10校）・田島支援学校のP T A が対象 ・実施予定 30PTA		
市民学習・市民活動活性化学習事業	市民自主学級	市民自主学級 [歌って仲間作り]	中止				
	市民自主企画事業	市民自主企画事業 [不登校をみんなで考える]	不登校の子どもを持つ親が、学習を通して不登校について学びながら、自分たちの悩みを共有する。また、地域で孤立しがちな親たちの交流の場を設けながら、不登校の子を持つ親同士のネットワークの場づくりをめざす。	①9/24 ②12/2 ③2/4	定 員：①②30人 第1回受講者：人		
		市民自主企画事業 [かわさき春の文化祭]	若者の文化的学習成果の発表の場として、作品展示を行う。	3/23、24	検討中		

		事業名	事業の目的・内容	日 程	実施状況	現状の課題	課題解決のための方向性
市民学習・市民活動活性化学習事業	市民エンパワーメント事業	市民エンパワーメント研修 [小田こども文化センターでボランティアをしよう]	こども文化センターで子どもに関わるボランティアをしたいと考えてはいるが、参加の機会が見出せない市民がいる一方で、ボランティアが居てくれればと考えていても子どもを預かっているという立場から、全てをオープンにして募集ができないこども文化センターの実情がある。そこで両者をつなぎ新たな活動とすることを目的に行う。	①10/28 ②11/18 ③11/27 ④12/2 全4回 土曜日	定 員：10人 受講者： 人		
		市民講師活用事業 1 [知っているのとちょっと役立つ算数]	算数を学びながら交流する。学校ではあまり教わらない算数を学ぶ。	6/25 (日) 10:00-12:00	定 員：20人 受講者：18人		
		市民講師活用事業 2 [知っているのとちょっと役立つ算数 2]	算数を学びながら交流する。学校ではあまり教わらない算数を学ぶ。	10/29 (日) 10:00-12:00	定 員：20人 受講者： 人		
		市民講師活用事業 [やってみよう！市民講師]	知識や経験、技術等、自らが得意とする分野で市民講師なり、「伝える楽しさ」を体験して、様々な場面で市民講師として活躍するきっかけ作りをする。	①9/30 ②10/7 ③10/14 ④10/21 全4回 土曜日	定 員：10人 受講者： 人		
		P T A 活動研修	P T A 会員を対象として P T A 活動の更なる活性化をめざすための研修。	①5/11 ②5/23 ③6/1 ④9/16 ⑤2/15 10:00-12:00 全5回	広報,成人,校外の各委員会と全体会、報告会 受講者： 人(5回)		

	事業名	事業の目的・内容	日 程	実施状況	現状の課題	課題解決のための方向性
	生涯学習交流集会	いきいきとした社会教育の展開に向け、市民と職員が率直な意見を交流し、市民主体の地域の生涯学習を創り出すことをめざす。	3/9 実施予定			
学習情報提供・ 学習相談事業	学習情報提供・ 学習相談事業	市民の主体的な学習活動・市民活動の支援策の一環として、様々な学習情報・市民活動情報を収集・整理し、適切な形で公開・提供する。また。求めに応じ、市民及び市民グループなどの生涯学習に関する相談に対し、情報提供、助言を行う。	適宜実施			

		事業名	事業の目的・内容	日 程	実施状況	現状の課題	課題解決のための方向性
市民・行政協働・ネットワーク学習事業	地域学習・文化団体連携推進事業	地域学習・文化団体連携推進事業 [ふれあい講座『日常でも役立つ書道入門』]	地域の文化・学習活動を推進している川崎区文化協会と連携を図り、市民が参加しやすい学習内容の講座を協働して実施することにより、市民の主体的な学習活動の活性化、地域の文化や教育力の向上をめざす。	①9/29 (金) ②10/6 (金) ③10/13 (金) ④10/20 (金) 14:00～16:00 全4回	定 員：15人 受講者：人		
		地域学習・文化団体連携推進事業 [ふれあい講座『』]	地域の文化・学習活動を推進している川崎区文化協会と連携を図り、市民が参加しやすい学習内容の講座を協働して実施することにより、市民の主体的な学習活動の活性化、地域の文化や教育力の向上をめざす。	検討中	定 員： 人 受講者： 人		
		【教文サークル連絡会】 [文化講座『憧れの社交ダンス入門』]	教文サークル連絡会との連携事業。 初心者も対象としてワルツとルンバの実技を学ぶ。	①6/15 ②6/29 ③7/6 ④7/20 ⑤8/3 全5回 木曜日	定 員：30人 受講者：25人		

		事業名	事業の目的・内容	日 程	実施状況	現状の課題	課題解決のための方向性
地域課題対応事業		川崎区役所地域課題対応事業（区役所予算） [川崎区子ども地域交流事業・居場所促進事業] ①ハッピーファミリーフェア出展「省エネと燃料電池を体験してみよう」 ②ハッピーファミリーフェア出展「かんたん工作」 ③漫才を体験してみよう 2	休日に子ども（親子）の居場所となるような講座を開催し、学生ボランティアや講師（地域人材）との多世代交流を楽しむ。	①9/30 ②10/1 ③12/16、1/6、1/13 全5回	① 人 ② 人 ①②イトーヨーカドー川崎港町店にて開催 ③ 人		
現代的課題対応学習事業		地域コミュニティ交流・学習事業	「傾聴ボランティアやすらぎ」が傾聴のスキルを活かしてスタッフとしてコミュニティカフェを行う。	毎月第3金曜日 (8, 11, 1月は除く) 13:30~15:00 ※4月、5月はプレ実施	4月: 11人 5月: 10人 6月: 20人 7月: 16人 9月: 人 10月: 人 12月: 人 2月: 人 3月: 人		
現代的課題対応学習事業		現代的課題学習事業 親子でわくわくハッピー謎解き探検ゲーム	小学生の子どもとその家族を対象に実施し、家族の交流を深めながら地域に親しみを持ってもらう。川崎区内の各スポットに隠された情報をスマートフォンで読み込み区内を探検しながら謎を解く。	3月中旬～4月上旬	家族単位で期間内に区内を「探検」する。		

令和5年度 大師分館実施事業（令和5年9月14日現在）

	事業名	事業の目的・内容	日程	実施状況	現状の課題	課題解決のための方向性	
市民自治基礎学習事業	世代別学習活動	シニアの社会参加支援事業 「シニアのスマホ講座」 <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; width: fit-content; margin: 5px auto;">実施済</div>	スマートフォンを持ち、使いこなせることが前提で社会のいろいろが形作られている。シニアがスマホを使う際に必要な設定やセキュリティ、使い方などを学び安心して使えるようにする。	①6/1 ②6/8 ③6/22 ④6/29 ⑤7/6 ⑥7/13 金曜日 全6回 10:00~12:00	対象：概ね50歳以上のスマートフォンを使い始めて2年程度の川崎区民 定員：20人 参加者：20人	申込は、短時間で満員になった。シニアの課題であると強く認識した。	今年度、秋以降に田島分館、教育文化会館でも開設を予定している
		シニアの社会参加支援事業 「シニアの健康講座」	シニアの健康管理について、専門家の話を聞き、家でも続けることができる体操を学ぶ。病気の予防法についても体験し地域でのつながりが重要であると気づき、地域でのつながりづくりや活動への参加を目指せるようにする。	①2/2 ②2/9 ③2/16 ④3/1 ⑤3/8 ⑥3/15金曜日 全6回 10:00~11:30	対象：概ね50歳以上の川崎区民 定員：20人		
	子育て・共育活動事業	家庭・地域教育学級 「輝く明日へ！ありがとう」 <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; width: fit-content; margin: 5px auto;">実施済</div>	子育て中の仲間と一緒に集中した時間の中で体を動かし、リフレッシュする。 子どもと笑顔で接し、触れ合うことの大切さを学び、自分に磨きをかけて、子育てを通して感謝した日々を過ごす。	①6/13 ②6/20 ③6/27 ④7/4 ⑤7/11 火曜日 全5回 10:00~12:00	対象：6ヶ月～就学前の第1子を持つ保護者 定員：15組 参加者：15組	子育ての悩みや相談など要望を取り込み、工夫した内容にする。	保育ボランティアの協力
		家庭・地域教育学級 「夏休みこどもイベント」 <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; width: fit-content; margin: 5px auto;">実施済</div>	未就学児の子とその親に夏休みを利用して、課題に即した学習を提供することにより、平日の事業ではできない新たな親子での学習機会の創出や親子のつながりづくりの一助とする。	7/30 日曜日 10:00~12:00 ①おはなし会 ②0歳からのワクワククラシック ③親子で面白工作づくり	対象：未就学児とその保護者 定員 ①と②30人 ③20人		
		子育て支援啓発事業 「こそだてほっと・ぱあく」	藤崎・出来野ルーテル・大師・かんのん町・かわなかじま保育園と連携して実施。親子の学習や交流、及び情報交換等を行う。	原則として 毎月第2火曜日 (4月・8月は休み) 10:00~11:00 全10回	対象：主に未就学児とその保護者 定員：15組 参加者：15組	大師分館近隣の保育園の協力により実施している。通年事業であるため、一年を通して各保育園との連携を図る必要がある。	保育所所管部署との連携

市民学習・市民活動活性化学習事業	市民エンパワーメント事業	市民エンパワーメント研修 「バルーンアートでボランティアはじめよう」	市民活動・ボランティア活動に関する学習機会を提供することにより、市民自らが考えながら生活・地域課題等に取り組むことができるように、市民全体の地域づくりを支援する学びを行う。	①9/26 ②10/3 ③10/10 ④10/24 ⑤10/31 火曜日 全5回 10:00~12:00	対 象：バルーンアートを使ったボランティア活動に関心のある方 定 員：20 人		
		生涯学習交流集会 「プラザ大師まつり」	プラザ大師で活動している団体の活動発表を中心に実施する。大師地区での文化活動及び地域交流の振興を図ることを目的とする。	11/18(土)、19(日)		新型コロナウイルス感染防止策と内容の兼ね合い	
	学習情報提供・学習相談事業	学習情報提供・学習相談事業	市民の学習と活動の支援策の一環として、様々な学習情報・市民活動情報を収集・整理し、公開・提供する。	適宜実施			
ネット市民・行政学協働事業	課題別連携事業 「宮川病院公開講座」	地域で安心して健やかに暮らすことができるよう、病気や医療、介護予防等について知識を深め地域住民の健康を促進する。	10月と2月に開催予定	定 員： 人 参加者： 人			
	課題別連携事業 「伝統文化親子教室」	瑞舟書道会と連携して親子書道教室を開催し、文化振興と親子のふれあいの場を提供する。	10月から12月の土曜日 全3回	定 員： 組 参加者： 組			
	課題別連携事業 「絵本の世界を楽しもう！」	読み聞かせボランティアおおきな木と連携して、絵本作家の講演会を開催する。	2月実施予定 13:30~15:00	小学生以上の方 定 員：35人 参加者： 人			
現代的課題対応学習事業	地域コミュニティ交流・学習事業 「HOT！するカフェだいし」	地域での集い、人と人のつながりづくり、学び合いなどの場として、コミュニティーカフェを開設した。運営は、市民エンパワーメント研修「みんなでプラザ大師にカフェをつくらう」の修了者が行う。	毎月第2金曜日 14:00~16:00				

令和5年度 田島分館実施事業（令和5年9月14日現在）

	事業名	事業の目的・内容	日 程	実施状況	現状の課題	課題解決のための方向性	
市民自治基礎学習事	世代別学習活動	シニアの社会参加支援事業「東海道川崎宿&たじま歴史散歩」	東海道川崎宿起立400年記念事業 シニアの仲間づくりと地域での生きがいづくりを目的とした街歩き ①宿場の見方・歩き方と川崎宿の今昔 ②東海道川崎宿歴史散歩 ③川崎大師散策 ④地元田島散策 ⑤川崎区の魅力を分かち合おう	①10/3 ②10/17 ③10/24 ④10/31 ⑤11/7 火曜日（荒天時11/2） 全5回	定員：20人	定員いっぱいになるよう集客を行う。 東海道川崎宿400年記念事業としての盛り上がり、及び地域への社会参加を促す取り組みとしてできる事の検討。	広報活動・情報収集 関係各所との連携強化。
		高齢者セミナー「元気！健康カフェ」	市民スタッフが職員・講師と共に講座を企画・運営することにより地域住民の交流を促し、田島地域の活性化に繋げる ①地域包括支援センターの話 ②感染症の話 ③モルック体験 ④未来のための健康プロジェクト講座 ⑤バルーンアート体験 ⑥モルック体験 ⑦元気になる体操 ⑧防災講座 ⑨モルック体験 ⑩寄席&正月遊び ⑪整理収納講座 ⑫モルック体験	毎月第1金曜日 (1月のみ第2金曜日) 10:00～12:00	定員：20人 ⑥まで実施	座学とスポーツ（体を動かすこと）の偏りが無いよう工夫する。 参加者のモルックへの意欲をどのように展開していくかの検討。	企画委員との話し合い

<p>子育て・共育学習活動</p>	<p>家庭・地域教育学級 [親子で過ごすハッピータイム]</p>	<p>子育ての知識を得ながら親同士の仲間づくりを行う機会をつくる。また、子どもと一緒に時間を楽しく過ごすためのヒントが得られる学習を行う。 ①仲間と出会う ②親子でリトミック ③子育ての不安や悩み解消 ④親子で英語リトミック ⑤地域での繋がりを作り、子育ての楽しさを共有する</p>	<p>①1/18 ②1/25 ③2/1 ④2/8 ⑤2/15 木曜日 全5回 10:00～12:00</p>	<p>定員：20組 保育あり (子と一緒に受講は可能)</p>	<p>保育ボランティア依頼</p>	<p>他館への協力依頼</p>
<p>家庭教育推進事業</p>	<p>子育て支援啓発事業 [すくすくルームたじま]</p>	<p>0歳児から未就学児までの親子を対象とし、大島保育園の保育士を交え、ふれあい遊びや工作を通じて仲間づくりや情報交流を行う</p>	<p>①6/23 ②7/28 ③8/18 ④10/27 ⑤11/24 ⑥12/13(公開講座：クリスマスコンサート) ⑦1/26 ⑧2/9 ⑨3/22 主に第4金曜日 全9回 10:00～12:00</p>	<p>定員：20人 ③まで実施</p>	<p>最終回に向けて参加者が少なくなっていく</p>	<p>育児休暇の取得が多くなり、後半に向け参加者が少なくなる傾向があるため、今回の募集は「前半」と「後半」に分けて、参加しやすい環境とした</p>

		事業名	事業の目的・内容	日 程	実施状況	現状の課題	課題解決のための方向性
市民学習・市民活動活性	市民自主学級	市民自主学級 [びよびよたじま]	地域で子育て中の保護者と子どもが、情報交換など交流する場。読み聞かせボランティアグループ「ひよこの会」が講師となり、絵本や紙芝居の読み聞かせ・手遊び唄などをしながら保護者と子どもがコミュニケーションを取って、健やかな子育てができるようにする	①10/3 ②11/7 ③12/5 ④1/16 ⑤2/6 ⑥3/5 火曜日 14:00～15:00	定 員：20人		
	市民自主企画事業	プラザ田島café	プラザ田島をベースに手作りおやつと軽食を実費程度で提供する「カフェ」および学生ボランティアが企画運営に参加する「イベントの広場」の同時開催によって、多世代の交流を通じた温かい地域社会の実現をめざす。 ①カフェメニュー「みたらし団子＆あん団子」 イベント「バルーンアートで遊ぼう！」 ②カフェメニュー「かき氷」 イベント「読み聞かせ」 ③カフェメニュー「トライフル」 イベント「マジックショー」 ④カフェメニュー「カレー」 イベント「大道芸人・ジュニアリーダーと遊ぼう！」 ⑤カフェメニュー「ココアケーキ」 イベント「マジックショー・ジュニアリーダーと遊ぼう！」	①6/25 ②8/19 ③10/21 ④12/17 ⑤2/17 土曜日または日曜日 全5回 14:00～17:00	各回定員：30人 (カフェ) ②まで実施	参加者数増加に向けて、企画と広報に注力。 地域との連携。	他団体との連携を含め楽しいイベントを企画し、集客向上に努める。 申込に際し二次元コードを導入したところ、申込者増に繋がった。さらなる広報の充実を図る。

化学習事業

生涯学習交流集会	プラザ田島まつり	市民の企画委員と協働で事業を実施することで地域における生涯学習及び文化・芸術の振興を図ることを目的とする。 当分館を利用しているサークル・団体による発表・展示、昨年度当館実施のミニ・コンサートを30分に編集した映像上映、パン工房アンダンテによるパンの販売、押し花や着付け等の体験、本の読み聞かせ、古本市	12/16(土)～ 12/17(日) 12/16 10:00～17:00 12/17 10:00～15:00 自由来館 (一部事前申込)		コロナ禍により活動がペースダウンしたことにより、発表団体が減少している	告知方法の工夫
市民エンパワーメント事業	デジタルボランティア養成講座	デジタル弱者といわれるシニア層を助けるためのボランティアを要請する講座。参加者でサークル化できるよう促していく	①10/12 ②10/19 ③10/26 ④11/2 ⑤11/9 ⑥11/16 ⑦11/23 木曜日 全7回 10:00～12:00			
学習情報提供・学習相談事業	学習情報提供・学習相談事業	市民の学習と活動の支援策の一環として、様々な学習情報・市民活動情報を収集・整理し、公開・提供する	適宜実施			

		事業名	事業の目的・内容	日 程	実施状況	現状の課題	課題解決のための方向性
現代的課題対応学習事業	地域 交流学習事業 コミュニティ	ミニコンサート・寄席・講演会	毎月1回のイベントを通じて田島地区の地域の活性化と住民の交流の機会をつくる。企画段階からの市民参画と地元のアーティストの起用に配慮した運営をしていく ①ミニコンサート 地域の演奏家などによるコンサート ②田島寄席 プロ・社会人落語家による寄席 ③講演会 地域課題を取り上げた講演会 (戦争と平和・シニアライフ)	①5/20、6/17、8/26、1/20 ②11/25、2/17 ③7/15、10/7、3/23 全9回 土曜または日曜	定員：60人 4回開催	講演会の集客	告知方法の工夫

施設を有効活用した居心地の良いフリースペースの設置

「居心地の良いフリースペース」とは

- ◇ 誰もが気軽に集える場所
- ◇ 多様なつながりを育む「まちのひろば」
- ◇ 市民の自発的・主体的な学びや活動支援の場

多くの市民に魅力ある
事業やサービスを展開

より活性化させるための手法

～今後の展開～

1 より居心地の良い環境作りへの実践

- 入口の開放
- 音楽をかける
- 植物を置く
- 居心地の良いテーブルの設置
- 通りがかりの人からでもわかるような広報
- ガラスケースの継続的な活用
- Wi-Fi 環境の活用
- 飲食に係る制限の緩和（軽食程度は可とする）

2 拡大の手段

- ホームページ、市政だより等の既存媒体の活用
⇒オープンスペースの周知
- 自発的、自主的な市民団体の発掘
⇒「キョウブン傾聴カフェ」を実施している「やすらぎ」のように既に活動している団体を募集する。
- 市民の養成
⇒養成講座を開催し、自主的にコミュニティカフェ等を運営できる市民を養成する。
- 関係組織との連携
⇒社会福祉協議会、地域ケア推進課、こども文化センターなどへフリースペースの活用を広報する。
- 市民講師事業の開催
⇒インドアプレーン、つまみ細工、礼法等